

第8回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会

2017年5月13日(土)～14日(日)

@サンポートホール高松、高松シンボルタワー、JRホテルクレメント高松

プレコングレスワークショップ 16	
企画名	「来たれ！ベテラン家庭医－体験しよう “おとなの” OSCE－」
日時	2017年5月12日(金) 16:40～18:10
会場	第3会場 (サンポートホール高松 ホール棟 5F 54会議室)
企画責任者	高木 博 (川崎医療生協川崎セツルメント診療所/家庭医療学開発センター・筑波大学総合診療グループ)
定員	30名
開催の目的・概要	
<b>【開催の目的】</b>  日常の臨床現場で家庭医が遭遇するやや難解な課題に対応するために、概念を理解しさらにベテラン家庭医の技術や診療態度を学ぶ。	
<b>【概要】</b> 総合診療専門医制度にむけて、プライマリ・ケア連合学会では現在までに500名以上の質の高い若手家庭医療専門医を輩出しています。一方で、長年プライマリ・ケアの現場で経験を積んでこられたベテラン家庭医もそのスキルを日々生かして臨床に取り組んでおられます。 本企画は、家庭医・総合診療医として実際の臨床現場でよく遭遇するやや難解な課題について、ベテラン家庭医のコツやノウハウを存分に披露していただこうと思います。具体的な課題は、1) 複雑困難事例、2) マルチタスクへの対応などです。OSCE (Objective Structured Clinical Examination : 客観的臨床能力試験) の形式で、数人のグループで各ステーションをまわり、ロールプレイとディスカッションを通して学びを深めます。 日々臨床現場で頑張られているベテラン指導医や「普段は研修医の指導ばかりで、OSCEやCSAを实际やったことがない」という指導医の先生方には是非ご参加いただきたいです！もちろん若手のチャレンジャーもお待ちしております！ とはいっても、皆で一緒に学び合うつもりで気軽にご参加ください！！ なかなか見る機会のないベテラン家庭医のワザを間近でみるができます！	